

取扱説明書

■品番：96149			
■適合車種：MAZDA	ROADSTER	ND5RC	2015/05～2018/07
		ND5RE	2024/01～
	ROADSTER RF	NDERC	2016/12～2018/07

※適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社Webサイトをご覧ください。

■はじめに

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただく為に、装着前並びに組み立て前に必ずお読みください。また、本製品をご使用になられている期間はこの取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は本製品に添付してお渡しください。誤ったご使用方法や取り扱い、改造や適合外車両でのご使用によって受けられた損害については、弊社は一切その責任を負うことが出来ませんのであらかじめご了承ください。

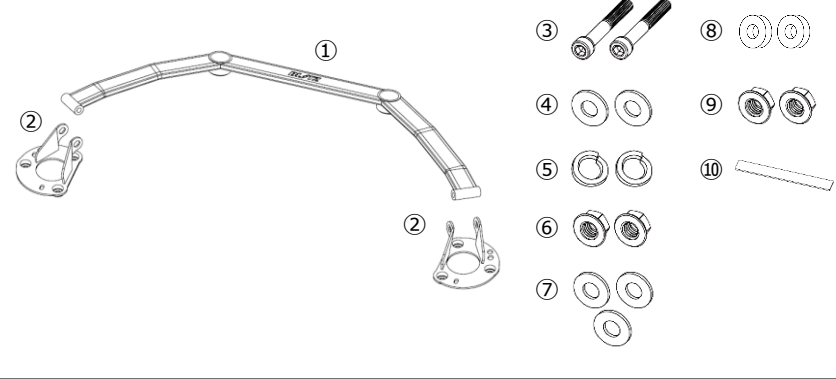
■本文中にある記号の意味

- **警告**
Warning
- このラベルは、死亡または重症を負うことにある可能性がある危険性を示しています。十分ご注意ください。
- **注意**
Caution
- このラベルは、軽傷または中程度の傷害を負うことにある可能性がある危険性、及び物的障害の可能性のある危険性を示しています。十分ご注意ください。
- **警告**
Warning
- 本製品は、各車型(型式別)専用に設定されております。適合車型以外への取り付けや改造、また加工は絶対に行わないでください。
- **警告**
Warning
- 作業時は平坦かつ安全な場所でパーキングブレーキ等を作動させて車両を確実に停止させてください。また必ずエンジンを停止させ、エンジン及び周辺部品が完全に冷えた状態で作業を行ってください。身体障害及びやけどの原因となります。
- **警告**
Warning
- 車種によってボルト、ナット等の部品は再使用できない場合があります。自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)の記載内容を確認し指示に従って、指定された締め付けトルクでトルクレンチなどを使用して確実に取り付けてください。
- **警告**
Warning
- 製品の装着にあたっては取り付け作業者が責任を負うことになります。必ず本書をよく読み理解した上で作業を行ってください。特に分解整備についての経験や知識の無い方は故障や事故を未然に防ぐ為、認証整備工場などの資格のある専門店で作業を行ってください。
- **警告**
Warning
- 装着後は定期的に各部の緩みがないか点検・確認し、適宜調整してください。異常振動や異音などの症状が発生した場合や変形、破損を発見した場合はただちに使用を中止し走行を行わないでください。走行中は安全な場所に停車し、ただちに点検してください。
- **注意**
Caution
- 取り付け後は本製品と周辺部品(ワイヤー類やホース類等)が干渉していないか確認してください。
- **注意**
Caution
- 取り付け後エンジンを始動し、エンジン及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。またボンネットを閉じた時にボンネット及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。

■作業時の注意事項

- ・各部のネジ類は仮組み状態で装着を進め、最後に本締め作業を行ってください。
- ・規定トルク締め付け後の返品は一切お受付致しかねます。製品に不具合が無いかどうかは、仮組み時に必ずご確認ください。
- ・製品によって作業スペースが狭く通常のラチェットレンチやソケットレンチ等が使用できない場合がございます。適正な工具を使用して適宜作業を行ってください。
- ・製品の検査や修理の際、取り外した純正部品を使用する場合がございます。取り外した純正部品は大切に保管してください。

■構成部品

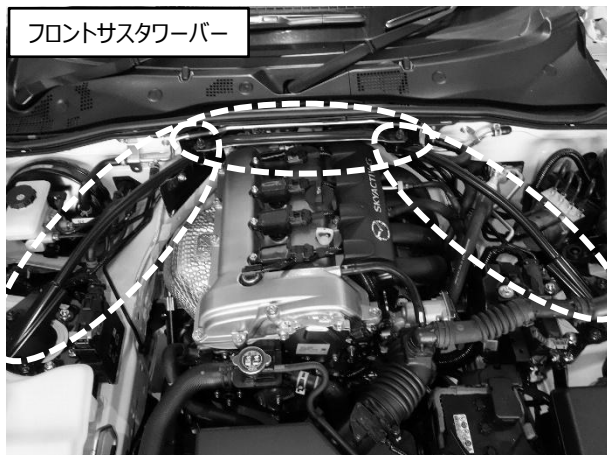
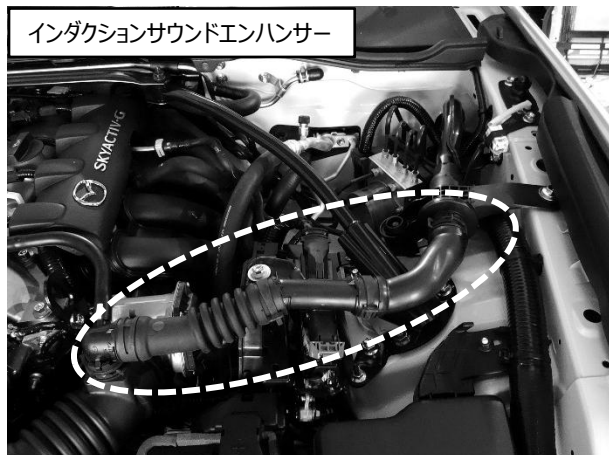
		No.	部品名	数量
	①	①	タワーバーシャフト	1
	②	②	タワーバーブラケット	2
	③	③	M10xL80キャップボルト	2
	④	④	M10平ワッシャー	2
	⑤	⑤	M10スプリングワッシャー	2
	⑥	⑥	M10フランジナット	2
	⑦	⑦	M8平ワッシャー t3	3
	⑧	⑧	M6カラー t4.5	2
	⑨	⑨	M8フランジナット	2
	⑩	⑩	クッションテープ L150	1

※作業は自動車メーカー発行の作業手順書、修理書の記載内容を確認し指示に従ってください。

※フロントサスタワーバー非装着車(主にRS、NR-Aグレード以外の車両)はエアカウルパネル(純正品番:N244-56-35X)が別途必要になります。

■作業手順

1) インダクションサウンドエンハンサー及びフロントサスタワーバー装着車は各部品を取り外します。



2) ・**ND5RC、NDERCの場合**
手順6)へ進みます。

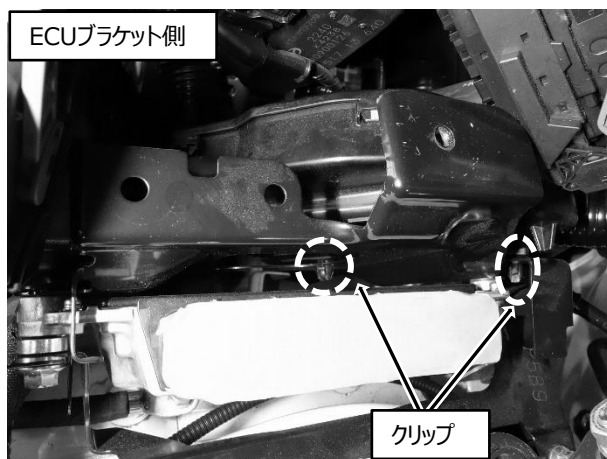
・ND5REの場合

バッテリーを車両から取り外します。

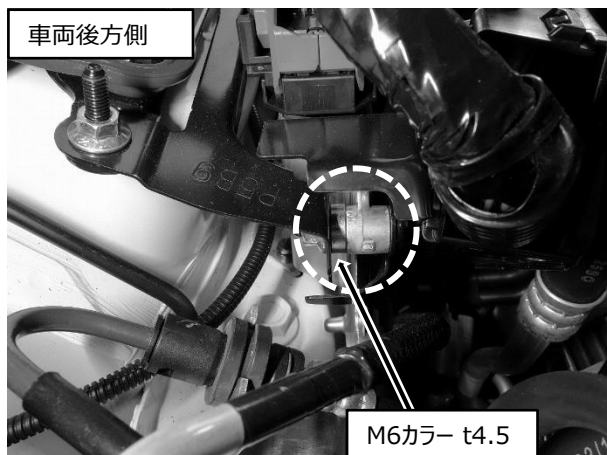
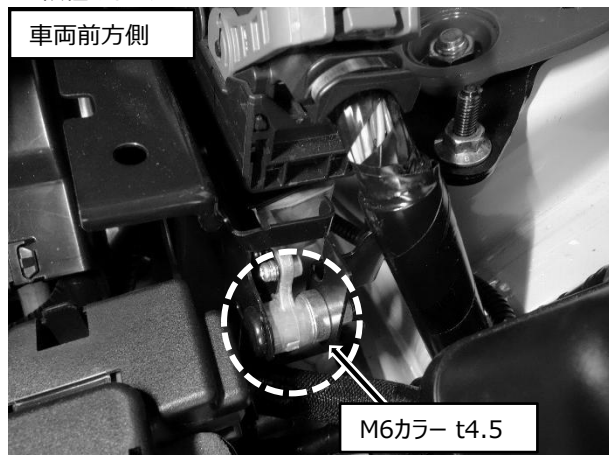
※自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)に従って作業してください。特に i-stop等装着車は必ず確認してください。

3) 助手席側(LH側)にあるECUコネクタ2ヶ所を切り離します。

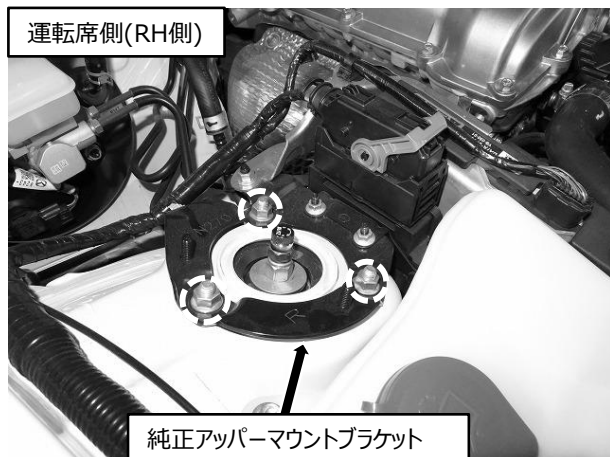
4) ECUブラケット側にあるクリップ2ヶ所を取り外します。



5) 図を参考にECUブラケットの上部2ヶ所の純正ナットを取り外します。付属のM6カラー t4.5をECUの間に入れ純正ナットを使用して仮組みします。



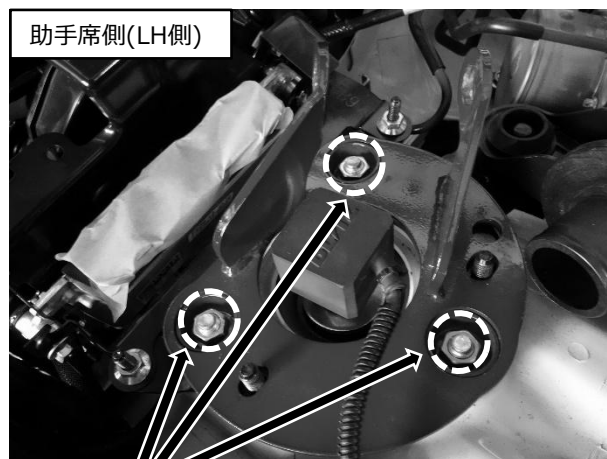
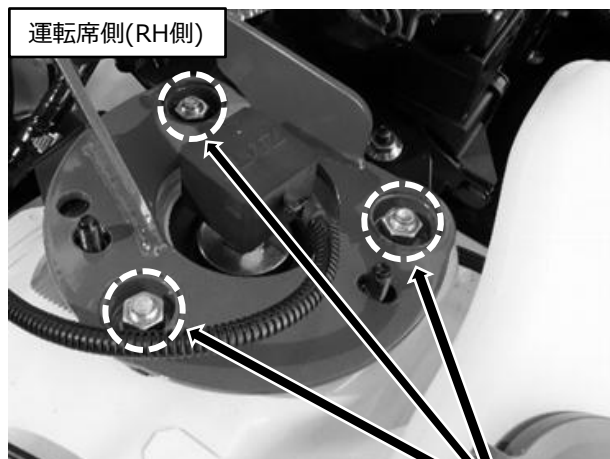
- 6) 純正アッパーマウントブラケットのナットを左右合わせて6ヶ所取り外します。この時、純正アッパーマウントブラケットは取り外しません。
 7) 純正アッパーマウントブラケットの上に付属のタワーバーブラケット左右をそれぞれ載せて、純正アッパーマウントブラケットのナットを使用して仮組みします。手順10)も参考になしてください。



- 8) タワーバーシャフトをロゴの向きに注意して付属の各ボルト、ワッシャー及びナットを使用して仮組みします。
 手順9)～12)も参考になしてください。
 ※規定トルク締め付け後の返品は一切お受けできません。
 ※仮組み時に各部の干渉がないか確認してください。
 9) 純正アッパーマウントブラケットのナット、車両前方側の左右合計4ヶ所を仮組みします。
 ※この時タワーバーブラケットが簡単に動かない程度に締め付けします。



- 10) 仮組みしているタワーバーシャフトを一旦取り外してアッパーマウントナット左右6ヶ所を規定トルクで締め付けます。



ボルト、ナット締め付けトルク
 $59\text{N}\cdot\text{m}$ ($6.0\text{kgf}\cdot\text{m}$)

- 1 1) タワーバーシャフトを仮組みします。エアカウルパネル側には付属のM8平ワッシャー t3とM8フランジナット左右各1ケずつ使用して取り付けます。
- 1 2) 各部品の位置や干渉に問題が無ければ仮組みしている各ボルト、ナットを規定トルクで締め付けます。

エアカウルパネル(助手席 LH側)



エアカウルパネル側 締め付けトルク
27N・m(2.75kgf・m)

運転席側(RH側)



タワーバーシャフト部 締め付けトルク
57N・m (5.81kgf・m)

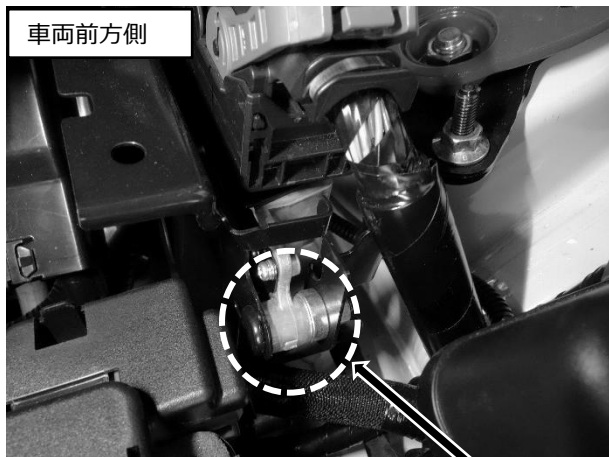
- 1 3) **ND5RC、NDERCの場合**
手順 1 6) へ進みます。

ND5REの場合

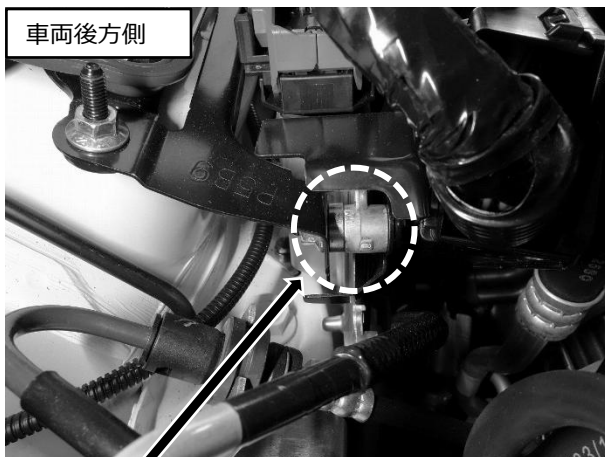
前の手順で切り離したECUコネクタ 2 ケ所を接続します。

- 1 4) 前の手順で取り外したECUブラケット側のクリップ 2 ケ所を取り付け、ECUブラケットの純正ナットを規定トルクで締め付けます。

車両前方側

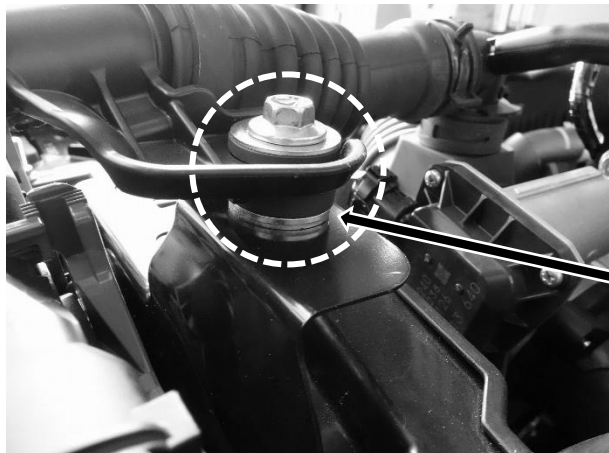


車両後方側



ECU側 締め付けトルク
10N・m (1.02kgf・m)

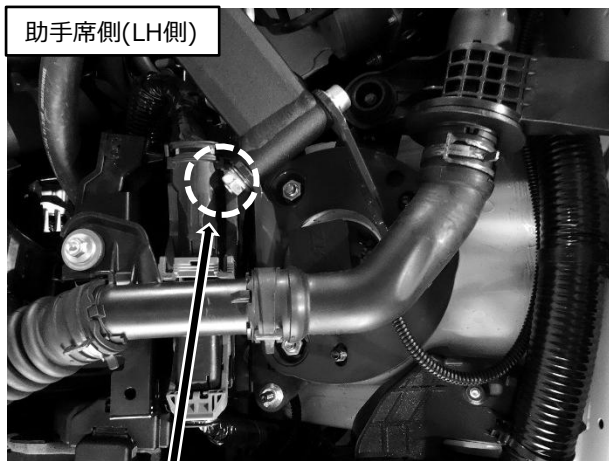
- 1 5) バッテリーを取り付けます。
※自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)に従って作業してください。特に i-stop等装着車は必ず確認してください。
- 1 6) インダクションサウンドエンハンサー装着車は、図を参考に付属のM8平ワッシャー t3を純正ゴムブッシュの下に取り付け、規定トルクで締め付けます。



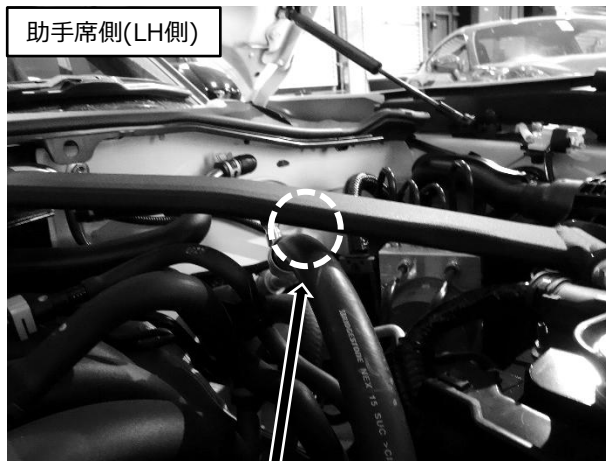
M8平ワッシャー t3
ボルト側 締め付けトルク10N・m (1.02kgf・m)

■タワーバー干渉確認

- ・取り付け後は本製品と周辺部品（ワイヤー類やホース類）が干渉していないかを確認してください。
 - ・確認後エンジン始動し、エンジン及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。
 - ・ボンネットを開めた時にボンネット及び周辺部品と干渉していないことを確認してください。
 - ・クリアランスが確保できない場合はキット付属のクッションテープ L150を任意の長さにカットして周辺部品に貼り付け、保護してください。
- ※下記内容は干渉までのおおよそのクリアランス値を示します。車両の個体差によりクリアランス値は変化する場合がございます。



M10フランジナットとECUコネクタのクリアランス 約4mm



タワーバーシャフトとエアコンホースのクリアランス 約9mm



タワーバーブラケットとインダクションサウンドエンハンサーのクリアランス 約4mm

■最終作業及び確認作業

- 1) 各ボルト、ナット類などの締め忘れが無いか確認してください。
- 2) 再度各部の干渉を確認してください。
- 3) 試走を行い異常が無いか確認してください。

以上で作業は終了です。

※装着後定期的に緩みがないか確認を行い、各部の増し締めを行ってください。

商品に関するお問い合わせ【ブリッツ サポートセンター】
 月曜 ～ 金曜 10:00 ～ 17:00 / 〒202-0023 東京都西東京市新町4-7-6
 TEL : 0422-60-2277 FAX : 0422-60-0066